

※2005年11月改訂
2005年2月作成

日本標準商品分類番号
879416

動物用医薬品

エナント酸テストステロン注射液
動物用 **エナルモンデポ[®]**
ENARMON DEPOT[®]

貯 法：遮光して室温で保存してください。
使用期限：包装に表示の使用期限内に使用してください。

※ 承認番号 16 消安第 10776 号

エナント酸テストステロンは体内で徐々に加水分解を受けてテストステロンを生成し、効果を現します。テストステロンは精巣で合成される代表的男性ホルモンであり、二次性徴の発現、精子形成、骨格筋におけるタンパク同化作用の促進作用等を示します。

【組成・性状】

販売名	動物用エナルモンデポ [®]
成分・含量	1 mL 中エナント酸テストステロン 100 mg
添加物	1 mL 中ベンジルアルコール 0.02 mL, ゴマ油適量
剤形・性状	バイアル（無色～微黄色澄明の油性注射液）

【効能・効果】

牛（雄）：交尾欲減退・欠如症，造精機能障害
馬（雄）：交尾欲減退・欠如症，造精機能障害
豚（雄）：交尾欲減退・欠如症，造精機能障害

【用法・用量】

通常1日1回1頭当たりエナント酸テストステロンとして下記の量を10日以上の間隔で皮下に注射します。

牛（雄）：250～500 mg
馬（雄）：250～500 mg
豚（雄）：200～250 mg

【使用上の注意】

1. 一般的注意

- 本剤は定められた用法・用量を厳守してください。
- 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用してください。
- 本剤投与後下記の期間は、食用に供する目的で出荷等を行わないでください。

牛：10日

馬：10日

豚：10日

2. 使用者に対する注意

- 誤って人に注射した場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は直ちに水洗いしてください。

3. 対象動物に対する注意

(1) 制限事項

本剤の投与前には健康状態について検査し、異常を認めた場合は投与しないでください。

(2) 適用上の注意

- 本剤は、筋肉内に注射しないでください。
- バイアル開封後は速やかに使用してください。

4. 取扱い上の注意

使用済みの空容器等は適切に処分してください。

5. 保管上の注意

- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 本剤の保管は直射日光及び高温を避けてください。

6. その他の注意

本剤1回500 mg以上を1週間間隔で連続して使用した場合には、脳下垂体性ゴナドトロピンの分泌及び精子の生産が抑制されることがあります。

【薬理作用】

1. 男性ホルモンは雄性動物の性器系を发育させるとともに、第二次性徴の発現に関与し¹⁾、次の作用を示します。

- 去勢雄性動物の前立腺、精囊等の副性器の萎縮を防止し、あるいは回復させます（ラット²⁾）。
- 精巣の精細管に作用して精子形成を促進します（ラット³⁾）。
- 脳下垂体性ゴナドトロピンの分泌を抑制します（ラット⁴⁾）。
- 去勢ニワトリの鶏冠を肥大发育させます²⁾）。
- 赤血球の生成を促進します（ラット⁵⁾）。

2. 去勢雄ラットの副性器重量を指標とした場合、作用ピークは2～4週間後にあらわれ、8週間まで持続します^{6,7)}。

【有効成分に関する理化学的知見】

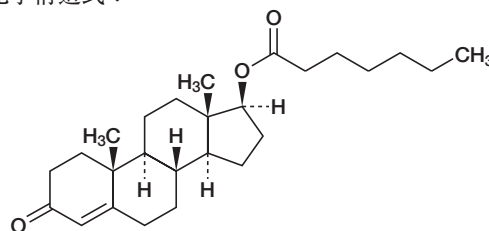
一般名：エナント酸テストステロン

Testosterone Enanthate [JAN]

化学名：3-Oxoandrost-4-en-17β-yl heptanoate

分子式：C₂₆H₄₀O₃

化学構造式：



分子量：400.59

融 点：約 36℃

性 状：白色～微黄色の結晶若しくは結晶性の粉末又は微黄褐色の粘稠な液で、においはないか、又はわずかに特異なおいがある。エタノール（95）、1,4-ジオキサン又はジエチルエーテルに極めて溶けやすく、水にほとんど溶けない。

【包 装】

動物用エナルモンデポ[®]：10 mL × 1（バイアル）

【主要文献】

- 1) 一井 昭吾：臨床薬理学体系第12巻ホルモン, P.120
(中山書店 1966)
- 2) 志田 圭三：ホルモンと臨床, **3**：685, 1955
- 3) 志田 圭三 他：ホルモンと臨床, **8**：5, 1960
- 4) Sulman, F. G. et al.：Arch. Int. Pharmacodyn., **125**：
407, 1960
- 5) Shirakura, T. et al.：Acta Haematol., **38**：49, 1967
- 6) 小林 修：日本内分泌学会雑誌, **34**：910, 1958
- 7) Gleason, C. H. et al.：Endocrinol., **65**：508, 1959

※【文献請求先】

あすか製薬株式会社 アニマルヘルス部
〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号